2023年7月31日

関係各位

法政大学国際文化学部長
稲垣　立男
（公印省略）

専任教員の公募について（依頼）

このたび法政大学国際文化学部では、下記の要領で専任教員を募集することになりました。つきましては、関係者ならびに関係諸機関等にご周知くださいますようお願い申しあげます。

記

1. 職　　名　　教授、准教授もしくは専任講師（常勤、任期なし）

2. 募集人員　　1 名

3. 所　　属　　法政大学国際文化学部

4. 業務内容　　主に市ヶ谷キャンパスにおける授業担当、および国際文化学部、大学院国際文化研究科（学位論文指導を含む）、市ヶ谷リベラルアーツセンターを含む大学の運営にかかわる業務。国際文化学部が実施するスタディ・アブロード・プログラムの事前指導と運営管理の業務。またスタディ・ジャパン・プログラム、海外フィールドスクールの事前指導と運営管理の業務を担当することがある。

5. 担当科目　　・市ヶ谷リベラルアーツセンターのドイツ語科目（初習／初級～中級、スタディ・アブロード（SA）・プログラムなど各種留学を見据えた学習者向け）およびドイツ語圏文化関連科目
・国際文化学部の専門科目（「ドイツ語アプリケーション」「ドイツ語圏の文化」「演習」「卒業研究」および「国際社会科目群」に相当する講義科目）
・法政大学大学院国際文化研究科の科目（「多文化相関論」「国際文化共同研究」「国際文化研究」および学位論文の指導）

6. 研究分野　　以下の（1）（2）のいずれかを満たし、かつ（3）を満たす方
(1) ドイツ語圏に関する人文・社会科学各分野の研究
(2) ドイツ語圏と、それ以外の国や地域の双方に関連する人文・社会科学各分野の研究
(3) 国際文化学部の学際的な特徴に配慮した授業を展開でき、特に「国際社会演習」を担当できる専門性を有する方。

7. 応募資格　次の（1）～（6）の条件を全て満たす方
(1) 博士の学位を有する方、あるいは博士の学位と同等の資格・業績を有する方
(2) ドイツ語圏の大学・大学院に在学、留学した経験のある方
(3) 日本語の言語運用能力について、会話の能力に加え、教育研究や大学の運営面に参加するのに十分な読み書き能力をもつことが履歴書や業績等から確認できる方

(4) 国際文化学部および大学院国際文化研究科の運営に関し、事務職員や同僚教員と協働できる方。特に国際文化学部のドイツ語圏におけるスタディ・アブロード（SA）・プログラムの運営や、その改善に関し主導的な役割を担える方

(5) 市ヶ谷キャンパス全体のドイツ語科目の運営、カリキュラム編成等の業務に、事務職員や同僚教員と協働しつつ、積極的に携わっていただける方

(6) 「法政大学の歴史とミッション」や「法政大学ダイバーシティ宣言」等の文書に記述されているような、本学が掲げる目的や方針を理解した上で、熱意をもって学生への教育に従事できる方

8. 採用年月日　　2024 年 4 月 1 日

9. 労働条件・待遇等

(1) 試用期間　なし

(2) 勤務時間

法定労働時間を超えない範囲で、教育・研究活動等の必要に応じて出校する。

（参考：2023 年度の授業時間割は以下参照。なお、時間割は変更される場合がある。）

https://www.hosei.ac.jp/campuslife/guide/gakuji/jikanwari/

(3) 給与

概算年収　400 万円以上

※概算年収は、本学の初任給（標準年齢 24 歳）（2022 年度実績）をもとに記載しています。

※採用者のこれまでの経歴を踏まえ、本学の規定に基づき決定します。

例：34 歳　600 万円（2022 年度実績）

(4) 待遇ほか

・昇給／賞与／退職金／通勤交通費支給／定年制度　：　本学規定による。

・社会保険（健康保険（法政大学健康保険組合）、厚生年金保険、労災保険、雇用保険、介護保険）については、法の定めるところにより加入する。

・受動喫煙防止のための取り組み　：　全館禁煙（喫煙場所を除く）

10. 応募書類　次の（1）～（4）の書類を全てご提出ください。

(1) 履歴書と教育研究業績書（指定された Word ファイルと Excel ファイルを用いる）

国際文化学部の指定する履歴書の書式（Word　ファイル）と、教育研究業績書の書式（Excel　ファイル）を、法政大学公式サイトの採用情報ページからダウンロードした上で、すべての項目に記入してください。履歴書には必ず写真を貼付してください。

URL　https://www.hosei.ac.jp/saiyo/kokusaibunka_bosyu/

(2) これまでの研究内容および今後の研究計画

（日本語およびドイツ語、それぞれA4一枚程度／日本語については1200字程度）

研究対象や方法論に関するご説明を含む形で、文書を作成、提出してください。

(3) ドイツ語教育および本学での教育全般に対する抱負　（日本語およびドイツ語、それぞれ A4 一枚程度／日本語については 1200 字程度）

「なぜ今、法政大学の学生がドイツ語を学ぶべきか」という問いに対する答えを必ず入れる形で、日本や東アジア全般のドイツ語教育の将来に関するお考えや、着任後の教育に対する抱負を述べる文書を作成、提出してください。

(4) 主要研究業績３点：３点のうち少なくとも１点ずつ、それぞれドイツ語と日本語で執筆されたものを含む。

・各業績について、論文またはそのコピーと、日本語による要約をA4一枚以内で添付してください。
・単著の単行本や博士論文、教授資格論文は、タイトルページ、目次、序章、結論および主要な１章のコピーを提出すること。こちらも日本語による要約をA4一枚以内で添付してください。

11.　提出方法および提出先

(1) 提出方法

・応募書類は、(2) 提出先に記載されている Google フォームから PDF ファイルでご提出ください。ただし応募者が希望する場合、応募書類 (4) 「主要研究業績３点」に限り、紙媒体で提出することができます。「履歴書」「教育研究業績書」「これまでの研究内容および今後の研究計画」「ドイツ語教育および本学での教育全般に対する抱負」は、紙媒体ではなく、PDF ファイルで Google フォームからご提出ください。

・Google フォームから PDF ファイルをアップロードし、送信するには、Google アカウントを取得し、ログインする必要があります。Google アカウントの取得については、Google アカウントヘルプ「Google アカウントの作成」を参照してください。
URL https://support.google.com/accounts/answer/27441?hl=ja

(2) 提出先

・Google フォーム：「【法政大学国際文化学部】2024 専任教員公募 資料提出用フォーム」
URL https://forms.gle/Bw2xZp9bG18xq9da8
※上記フォームは、Internet Explorer 以外のブラウザで開いてください。

・＜応募書類 (4) の郵送提出＞
主要研究業績３点（単著類の目次、序章、結論および主要な１章のコピーおよび日本語による要約を除く）を紙媒体で提出することを希望される場合、追跡可能かつ到着日時が前もって特定できる、配送について信頼性の高い宅配サービスを利用し、下記の住所まで送付してください。

〒102-8160
東京都千代田区富士見 2-17-1
法政大学ボアソナード・タワー20F
国際文化学部資料室気付
国際文化学部長　稲垣立男
tel: 03-3264-9360
＊封筒に「ドイツ語教員応募書類在中」と朱書きのこと
＊提出書類は原則として返却しません（「15. 備考 (2) 」も参照のこと）

(3) PDF ファイルの作成方法、および提出時の留意点

・応募書類 (1) 「履歴書」と「教育研究業績書」、応募書類 (2) 「これまでの研究内容および今後の研究計画」、応募書類 (3) 「ドイツ語教育および本学での教育全般に対する抱負」を、(1) (2) (3) の順に従いつつ、1つのPDFファイルにまとめてください。なお、「履歴書」と「教育研究業績書」、「これまでの研究内容および今後の研究計画」、「ドイツ語教育および本学での教育全般に対する抱負」を含むこのファイルの名称は、「A_氏名」としてください。

・応募書類 (4) 「主要研究業績３点」を含むファイルを、「A_氏名」のファイルとは別個に作成、提出してください。３点の主要業績は、それぞれの業績の日本語による要約と合わせて、ひとつのPDFファイルにまとめてください。なお、「主要研究業績３点」を含むファイルの名称は、「B_氏名」としてください。

・Google フォームの添付ファイルのサイズ上限は、１ファイルあたり 10GB ですが、複数のファイルを添付することができます。あなたの作成したファイルのサイズが 10GB を超える場合、10GB 未満の複数の PDF ファイルに分けた上で、「A-1_氏名」「A-2_氏名」のような書き方で、それぞれのファイルに付番してください。

・添付ファイルのアップロードが全て終了したら、送信ボタンを必ず押してください。

・これら全てのPDFファイルについて、提出期限を厳守してください。お手数をおかけしますが、ご理解の程宜しくお願い申し上げます。

12. 応募締切　　2023 年 9 月 7 日（木）23:59
（応募書類（4）を紙媒体で提出する場合、同日 17 時必着）

13. 選考方法　　書類選考による１次選考と、面接による２次選考

・面接については対面形式を予定していますが、新型コロナウイルスの感染状況や、応募者が海外に居住している等の事情によっては、オンラインで実施する可能性があります。

・面接は、ドイツ語で行うドイツ語科目の模擬授業を含みます。詳細は面接のご案内にて改めてお知らせいたします。

・面接時に前もって、シラバス案の提出を求めることがあります。対象科目については、面接のご案内にて指示します。

・面接に必要な交通費を含む選考にかかる費用を、法政大学は負担することができません。

・１次選考通過者に対しては 2023 年 10 月末日までに連絡いたします。

14. 問合せ先　法政大学国際文化学部公募担当（d24saiyo@ml.hosei.ac.jp）まで、件名に「（あなたのお名前）専任教員公募についての問い合わせ」と記した上で、メールにて問い合わせください。電話でのお問い合わせは受け付けません。

15. 備　考

(1) 応募時に提出された個人データは、選考の目的に限定して利用いたします。提出していただいたファイルは選考終了後に削除いたします。応募書類のデータ利用にかかる著作権法上の権利処理（共著者・出版社への許諾処理等）は、応募者の責任のもとに行ってください。なお、応募書類を紙媒体で提出された場合も、本学において電子データ化し、選考の目的に限定して利用する場合があります。ご応募いただいた時点で、許諾があったものとみなしますので予めご了承ください。

(2) 紙媒体で博士論文や単行本を提出された方で、返送を希望する場合、必要な金額の切手を添付した返送用の封筒、あるいはレターパック等を、宛先を記入した上で同封してください。

(3) 採用の最終候補者に内定した方につきましては、学位を修得した事実を証明する公的な書類と共に、履歴書と教育研究業績書も再度ご提出いただきます。お手数をおかけしますが、予めご了承ください。

(4) 本紙項番４の主な勤務地として記載した市ヶ谷キャンパスのアクセス等は以下よりご確認ください。
法政大学市ヶ谷キャンパス
所在地：〒102-8160 東京都千代田区富士見 2-17-1
アクセス詳細：https://www.hosei.ac.jp/ichigaya/#access

以上